

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



「好奇心を持ち、学び続けることが大切」

たまの しょうこ
玉野 聖子 さん

(50代)

キャリア形成支援や、企業の業務改善支援などを行う株式会社エンカレッジ代表取締役の玉野聖子さん。令和5年からは、松前町商工会女性部の部長を務めるなど精力的に活動しています。

玉野さんの転機は、専業主婦から仕事を再開しようとした32歳の時。「現場のマネージャーに『6年も専業主婦をしてたら使い物にならない』と言われ、衝撃を受けた」と振り返ります。落ち込んだものの、前向きに捉え、手に職を付けるためパソコン教室に通い始めます。「やればやっただけ成果が出て楽しかった」と話すように、その8ヶ月後にはパソコン教室の先生、さらには職業訓練校で再就職支援をするまでに。その経験から、「人が生きてること、働くことのサポートをしたい」と強く思うようになった玉野さん。「何でもチャンス、何でも学び。人のために何かやると、そこから自分も学ぶことができる」とほほ笑みます。人の役に立つために取得したたくさんの資格。それが今は、玉野さんの糧になっています。

「次は、英会話のスキルアップが目標」と目を輝かせる玉野さん。誰かのため、そして自分のためにこれからも学び続けます。

Boys&Girls, Be Kids Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

北伊予小学校6年生の北村結愛さん。幼稚園のころから始めたソフトテニスを頑張っています。

8月、岡山県で開催された「第41回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」では、個人戦と団体戦共にダブルスに出場。「県大会では勝てていたけれど、全国大会では強いボールが多くミスをしてしまった」と全国の高い壁に悔しさをにじませます。一方、得意の力強いショットで、「相手の苦手なコースに打つことができた」と振り返るように、達成感を味わうことができました。ダブルスの魅力は、「2人で協力してプレーできること」と話す北村さん。試合中も明るく声掛けをしたり、一緒に作戦を立てたり。持ち前の明るさのおかげで、ペアとのコンビネーションは抜群です。

「練習や試合には、必ず目標を立てて臨む」と話す、努力家の北村さん。「全国中学校体育大会やインターハイで結果を残したい」と目を輝かせ、これからも高みを目指して練習に励みます。

きたむら ゆいあ
北村 結愛 さん

「大好きなソフトテニスで全国大会へ」



Health

今回は私たちが、伊予高等学校書道部の活動についてお話しします。



伊予高等学校 3年 書道部
(左から)

堀内 由菜 さん

Horiuchi Yuma

中村 美沙冬 さん

Nakamura Misato

飛鷹 野乃 さん

Hidaka Nono

勝田 小湖 さん

Katsuta Koko

松前 の 魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

書道には人の心を動かす魅力があります。私たちは本年度から本格的に、顧問の福本温子先生から書道パフォーマンスを学び始め、仲間と同じ目標を持って活動する面白さを感じ、「うまくなりたい」という気持ちが強くなっています。特に、3年生として最後になる文化祭での書道パフォーマンスでは、演技中に仲間の背中が目に入り、もう最後なのだと思うと涙が止まりませんでした。一つの大きな紙に思いを表現し、仲間と共に作品を作り上げる、その準備の過程も作品もまたらなく好きになりました。

また、「書の甲子園」では、四国地区優勝を目指し部員全員が全力で作品制作に臨み、地区優秀賞、団体入賞を果たすことができました。作品制作 자체は個人で行いますが、仲間と一緒に取り組むからこそ最後まで細部までこだわれます。このような日々を通して、よりいつそう自分の作品を好きになりました。

私たちは、伊予高書道部に入り、支え合える仲間が、保護者が、先生たちが、どれだけ大切で尊いかを知りました。

Reporter

たかが字、されど字。たった一本の墨の線ですら人を動かす魅力があります。



文化祭の作品
と共に



パフォーマンス
本年度初めての

統計 Statistics

()は前月比

人の動き

(R6.10.31現在)

男性 14,206人 (+2)

女性 15,961人 (-18)

合計 30,167人 (-16)

世帯 13,961世帯 (+3)

松前町は令和4年に25,000人のまちを維持します

支払 Payment

○納期限内に納めてください

固定資産税

第3期

国民健康保険税（普通徴収）

第6期

介護保険料（普通徴収）

第6期

後期高齢者医療保険料（普通徴収）

第6期

納期限 12月25日水

口座振替 12月25日水